

医師作成の英文出生証明書および抄訳文記入上の注意

✚ 英文出生証明書について

- 英文出生証明書はすべて英語およびローマ字で記入して下さい。
- 書き損じた個所には、必ずお子さんを取り上げた医師のサインまたはイニシャルが必要になりますのでご注意ください。

1) DATE OF BIRTH (Month, Day, Year)

O. S (お子さんを取り上げた医師によるサインまたはイニシャル)

注1: ~~11/04/2000~~
04/11/2000

注1のように04/11と書くところを11/04と書いてしまった時は、11/04の上に二重線を引き、そのすぐ近くに04/11と正しく記入した上で、当該箇所に子を取り上げた医師のサインまたはイニシャルをもらってください。

2) TIME OF BIRTH

- 24時間制ではなく12時間制で記入して下さい。
- 英文の証明書には、12:45AM または 12:45PM と表示しますが13:01 から 24:00 までの間の時間表示はしないで下さい。

3) PLACE OF BIRTH

- NAME OF HOSPITAL ※正式名を省略せずに記入してください。
例 誤 GBMC → 正 GREATER BALTIMORE MEDICAL CENTER
- ADDRESS
お子様が生まれた住所を番地を含め正確に記入してください。

4) MOTHER'S NAME 及び FATHER'S NAME

- 父母のいずれかが外国籍の場合、ミドルネームや Jr (ジュニア)、Ⅲ (サード) 等、氏名を省略することなく、戸籍に記載されている正式名を記入して下さい。
- 医師にサインをもらう際、できるだけブルーインクのペンをご使用いただくようお願い致します。

✚ 抄訳文について

- 英文に記載されている事は、省略せずにそのとおりに訳した上で記入して下さい。
- また英文に記載のない事を付け加えないで下さい。

1) 子の氏名

- 漢字、ひらがな及びカタカナで記入してください。

2) 性別

- 該当するところどちらかに☒をつけてチェックして下さい。

3) 生まれた時

- 日本語で記入の際の出生時間は、24時間制ではなく12時間制で記入して下さい。英文証明書に12:45AM とある夜中の12時は、日本語要訳文には、午前0時45となります。12:45PM とある昼の12時は、午後0時45分となります。

4) 生まれた場所

- 病院名 ○○大学病院、○○メディカルセンター、○○陸軍特別区病院、○○空軍病院、○○記念病院、○○婦人病院

- **住所** 日本式に国名から番地までを正確に記入して下さい。

5) 母の氏名 または (6) 父の氏名

- 父母のいずれかが外国籍の場合で戸籍記載の氏名と**不一致**が生じた場合は、下記の例をご参照の上、**[申出事項]**を書き入れて下さい。

＜申出事項の例＞

(1) ミドルネームを**頭文字一字 (Mなど) に省略**して記入してしまった場合

訳は、(氏) ラスト (名) ファースト エム ジュニアと訳し、その下の余白に

[申出事項]

出生証明書には、父の氏名のミドルネームが「**M**」と**省略**されていますが、出生届書に記載のとおり「ラスト ファースト ミドル ジュニア」が 正式氏名であり、同一人に相違ありません。

申立て人 外務 花子

(2) ミドルネームを**全てはぶいて**しまった場合

訳には、(氏) ラスト (名) ファースト ジュニアと訳し、その下の余白に

[申出事項]

出生証明書の父の氏名のうち、ミドルネームの**ミドルが省略**されていますが、出生届書に記載のとおり「ラスト ファースト ミドル ジュニア」が、正式氏名であり、同一人に相違ありません。

申立て人 外務 花子

6) 翻訳者名

- 翻訳者名は戸籍どおりの氏名を記入してください。誰が翻訳してもかまいません。

[子の氏名が出生証明書と出生届書の記載とで異なる場合の申出事項]

例えば、出生証明書の子の氏名がカタカナ訳で“ガイム タロウ”となっていて、出生届には、戸籍に載せるべく“外務太郎”と届けるという場合でも必ず、この欄は記入した上で署名をして下さい。